

相模原市民ギャラリーで市ゆかりの彫刻家のミニ展示を開催します！

相模原市民ギャラリーでは、彫刻家・松本雄治氏の作品を紹介するミニ展示を開催します。兵庫県生まれの松本氏は、長年相模原市にアトリエを構え活動しています。

作品の多くは、ブロンズやテラコッタで制作された丸みを帯びた人物彫刻を特徴としています。近年では、無数の穴が開き空洞化した女性像が多く制作されています。

本展では、2000 年代から現在までの作品を中心に展示します。



《大母神ボサツ》2014 年



1. 展覧会名

ギャラリースタッフセレクション#72 松本雄治—いつかいた場所—

2. 日程

令和 7 年 6 月 19 日(木)～令和 7 年 7 月 29 日(火) 午前 9 時～午後 5 時

※水曜日休館

3. 場所

相模原市民ギャラリーアート・スポット ※通路に面したミニ展示コーナーです。

4. 観覧料

無料

5. 出展作品

全 20 点(予定)

6. 取材について

相模原市民ギャラリーまでお問合せ下さい。

7. 作家略歴

1953 年兵庫県生まれ。生命の力強さや神秘性を感じさせる彫刻を中心に手掛けている。

主な受賞に「神戸新進彫刻家の道大賞展」優秀賞(1981 年)、「第 1 回口ダン大賞展」美ヶ原高原美術館賞(1986 年)、「第 9 回佐野ルネッサンス鑄金展」佐野市長賞(2017 年)等。



問合せ先

相模原市民ギャラリー

電話 042-776-1262